

直方市通学路交通安全プログラム

危険箇所一覧（令和4年度）

年度	整理 番号	小学校名	箇所(位置図等別紙)		危険な状況の説明	対応状況	対策内容
			道路 種別	路線名			
H27	1	感田	市道	高板・内ヶ磯線 (小野牟田・野添線)	交通量が多く、見通しが悪いので危険。多くの児童が利用しているが、歩道にガードレールがないため危険である。	対策済 ソフト対策	歩道整備・道路改良事業(済) 学校からの交通指導
H28	1	直方西	県道	福岡直方線	交差点が多く幅員が狭いうえ、朝夕は特に交通量が多く、信号がないので危険。横断歩道が消えかかっている。福岡宮若方面の抜け道となっており、道路の横断が非常に危険である。登下校のときは、ボランティアの方が立哨しているが、ボランティアの方がいないときは、スピードをだして通過する車が多い。	対策予定(一部済) ソフト対策	横断歩道塗り直し(済) 路面標示設置(済) 学校からの交通指導
H28	2	直方南	国道 市道	200号 丸山町2号線	歩道が狭く、危険。	対策中	歩道整備・道路改良事業(実施中)
H29	1	新入	県道	直方鞍手線	歩道が狭くなっている箇所がある。	対策中	歩道整備・現道拡幅事業(実施中)
H29	2	感田	市道	小野牟田・十堂線	交通量が多く、外側線がないため歩行者が危険。狭い上に、歩道がない。薄暗くて見通しも悪い。(保護者からの改善要望の声が引き続き挙がっている)	対策中 ソフト対策	歩道整備・現道拡幅事業(実施中) 学校からの交通指導
H30	1	下境	市道	福地線	道路が狭いスピードを出す車が多い。グリーンベルトが消えている。	対策検討	グリーンベルト再設置(検討)

直方市通学路交通安全プログラム

危険箇所一覧（令和4年度）

年度	整理 番号	小学校名	箇所(位置図等別紙)		危険な状況の説明	対応状況	対策内容
			道路 種別	路線名			
H30	2	植木	市道	植木100号線	人通りが少なく、不審者情報有り。	対策検討 ソフト対策	防犯カメラ設置(検討) 警察によるパトロール
H30	3	植木	県道	中間宮田線	変則交差点のため危険(都市計画道路未整備)。	対策中	交差点改良・バイパス 整備事業(実施中)
H30	4	福地	県道	北九州小竹線	未整備箇所有、早期着手望む、区画線の歩道帯 要望。死亡事故有り。	対策中	歩道整備・現道拡幅事 業(実施中)
H30	5	福地	市道	福地線	途中で歩道がなくなっており、歩道接続の改善 が必要。	対策検討	整備(検討)
H30	6	福地	市道	福地線	途中で歩道がなくなっており、歩道接続の改善 が必要。	対策検討 ソフト対策	整備(検討) 学校からの交通指導
R01	1	植木	市道	吉野・天神線	グリーンベルトはあるが、交通量が多く、道幅 が狭く危険である。	対策検討 ソフト対策	整備(検討) 学校からの交通指導
R01	2	植木	県道	直方宗像線	交通量が多いが、歩道が途中までしかない。	対策中	歩道整備事業(実施中)
R01	3	福地	市道	永満寺5号線	歩道がなく、道幅が狭いうえ、大型車が通り危 険である。	対策済	歩道設置(済)
R02	1	感田	市道	稗田・行常線	横断歩道がない。市営住宅側からはカーブして いて見通しが悪い。	対策検討(一部済) ソフト対策	整備(検討) ライン設置(済) 学校からの交通指導

直方市通学路交通安全プログラム

危険箇所一覧（令和4年度）

年度	整理 番号	小学校名	箇所(位置図等別紙)		危険な状況の説明	対応状況	対策内容
			道路 種別	路線名			
R02	2	直方東	市道	出山・浦田線	経年劣化や過去の地震及び豪雨等により道路擁壁に損傷が生じており、通学者・歩行者及び通行車が危険な状態である。	対策済 ソフト対策	擁壁補修(済) 学校からの交通指導
R03	1	直方南	市道	上老良・我孫子線	J R 直方駅から県道福岡直方線に接続する路線であり、車の交通が多く歩道の幅員が狭小である。また、居立川の老朽化により陥没の恐れがあり、通学者歩行者及び通行車両が危険な状態である。	対策検討	歩道整備及び 水路の振り替え(検討)
R03	2	直方北	市道	上老良・我孫子線	J R 直方駅から県道福岡直方線に接続する路線であり、車の交通が多く歩道の幅員が狭小である。また、居立川の老朽化により陥没の恐れがあり、通学者歩行者及び通行車両が危険な状態である。	対策予定	歩道整備及び 水路の振り替え(予定)
R03	3	直方北	市道	知古一丁目1号線 知古3号線	1級市道知古・感田線に接続しており車の交通量が多い。また片側に歩道が設置されていないため危険である。	対策中	歩道設置(実施中)
R03	4	直方西	市道	山部23号線 山部39号線	歩道が明示されておらず危険である。	対策検討	グリーンベルト設置(検討)
R03	5	感田	市道	感田2号線	道幅が狭く、車が通る際に児童と接触しそうになる場面があり、危険である。	対策検討 ソフト対策	グリーンベルト設置(検討) 学校からの交通指導

直方市通学路交通安全プログラム

危険箇所一覧（令和4年度）

年度	整理 番号	小学校名	箇所(位置図等別紙)		危険な状況の説明	対応状況	対策内容
			道路 種別	路線名			
R03	6	感田	市道	赤熊・野口線 高板・内ヶ磯線	横断歩道があるものの、一部消えかかっている。交通量が多く危険である。	対策検討	横断歩道の塗り直し及び止まれ設置(検討)
R03	7	感田	市道	赤熊・野口線	道路幅員が狭くガードレールもない。交通量が多く危険である。	対策検討 ソフト対策	歩道設置(検討) 学校からの交通指導
R03	8	感田	市道	感田100号線	道路の舗装状況が悪く、つまずく事象が起きている。転倒した際に車道に出る危険性がある。側溝蓋の割れ、路面の凸凹。	対策検討 ソフト対策	舗装の補修(検討) 学校からの交通指導
R03	9	下境	県道	県道田川直方線 県道夏吉直方線	境橋の両側（東・西）の車道と歩道の境目段差が低く、防護柵（ガードレール等）がなく、安全確保が不十分であるため、車両の侵入を防げない。	対策済 ソフト対策	ポール設置(済) 防護柵設置(済) 学校からの交通指導

直方市通学路交通安全プログラム

危険箇所一覧（令和4年度）

年度	整理 番号	小学校名	箇所(位置図等別紙)		危険な状況の説明	対応状況	対策内容
			道路 種別	路線名			
R03	10	中泉	市道	武谷線	路側帯がなく、歩道がはっきりしない。	対応検討(一部済) ソフト対策	ライン表示(済) グリーンベルト設置(検討) 学校からの交通指導
R03	11	中泉	市道	中泉 6 1 号線	路側帯がなく、歩道がはっきりしない。	対策検討 ソフト対策	整備(検討) 学校からの交通指導
R03	12	植木	市道	五反田線	県道直方鞍手線に接続しており車の通行量が多く車のスピード出て危険。当該区間前後においては横断歩道またはグリーンベルトが設置してあるが当該区間には設置していないため危険である。	対策済	グリーンベルト設置 (済)
R04	1	直方南	市道	新町二丁目1号線	横断歩道の白線が1箇所消えている。また、薄くなっている。	対策済	横断歩道の塗り直し (済)

直方市通学路交通安全プログラム

危険箇所一覧（令和4年度）

年度	整理 番号	小学校名	箇所(位置図等別紙)		危険な状況の説明	対応状況	対策内容
			道路 種別	路線名			
R04	2	直方南	国道	国道200号	直方西方面に抜ける車が多く、車の通行量も多く、横断歩道を渡っているときに反対側から車が来ているのに気がつきにくく、子どもの飛び出しでヒヤリハットの事例があった。児童の飛び出し危険表示を設置して欲しい。	ソフト対策	教職員による危険箇所の巡回指導の強化、ボランティア等による立ち番指導等、交通安全教育の充実
R04	3	直方南	国道	国道200号	横断歩道の白線が、薄くなっている。	対策予定	横断歩道の塗り直し
R04	4	直方北	市道	知古一丁目1号線	児童が通学している7：00～8：00の時間帯に通学路を渋滞を避けるために抜け道として自家用車がスピードを出し通行している。9月26日（月）の登校時に、本校児童が実際に自動車の車体とランドセルが接触する事案が発生している。幸いにも怪我はなかったが、当該児童保護者をはじめ学校としても児童が安全に登校できない状況を心配している。	対策検討	グリーンベルト設置

直方市通学路交通安全プログラム

危険箇所一覧（令和4年度）

年度	整理 番号	小学校名	箇所(位置図等別紙)		危険な状況の説明	対応状況	対策内容
			道路 種別	路線名			
R04	5	直方西	市道	山部35号線	通学路ではあるが、路側帯がない。車の通行量は多くないが、路側帯は必要です。人通りが少なく、樹木が茂ってさびしい道。樹木を剪定してほしい。昨年度、通学路を追加したが、まだこの道を通っている児童がいるため、安全に通学できるように、樹木の剪定や路側帯のカラー舗装化をして欲しい。	ソフト対策	交通安全教育の充実
R04	6	新入	市道	上新入93号線	車道、歩道の幅が狭い。特に交差点付近は、車両の離合時、道幅の余裕がなく、児童の歩行が危険である。	ソフト対策	交通安全教育の充実
R04	7	新入	市道	下新入116号線	用水路に転落防止柵がないため転落の危険性がある。	対策済 ソフト対策	外側線塗り直し(済) 交通安全教育の充実

直方市通学路交通安全プログラム

危険箇所一覧（令和4年度）

年度	整理 番号	小学校名	箇所(位置図等別紙)		危険な状況の説明	対応状況	対策内容
			道路 種別	路線名			
R04	8	新入	市道	山部92号線	用水路脇の転落防止柵が低いため、転落の危険性がある。	ソフト対策	交通安全教育の充実
R04	9	感田(一部直方東)	県道	直方水巻線	交通量が多い道路であるが、歩道が狭く自転車通行帯もなく危険な状態である。	対策検討	歩道の設置・拡幅
R04	10	上頓野	市道	馬場線	カーブが多く見通しが悪い上に、スピードを出す車が多く危険である。	対策済	路面表示塗り直し等(済)

直方市通学路交通安全プログラム

危険箇所一覧（令和4年度）

年度	整理 番号	小学校名	箇所(位置図等別紙)		危険な状況の説明	対応状況	対策内容
			道路 種別	路線名			
R04	11	下境	市道	武谷線	車通りが多く、車速が高い。途中まで歩道用の路側帯がカラー（グリーンベルト）になっているが、途中からなくなっている。また、「学童注意」「スピード落せ」の表示が薄くなっており見えにくい。	ソフト対策 対策検討	通学路の変更、教職員による危険箇所の巡回指導の強化、ボランティア等による立ち番指導等、交通安全教育の充実、路面表示の塗り直し（現地確認のうえ必要に応じて対応）
R04	12	福地	市道	下境77号線	通学路に面した「整理池」があり、一部池に下りられる状態になっている。そのため、池に近づく児童がいる。その都度目撃した保護者が注意をしているが、大変危険であり、心配である。低学年でも、簡単に近づくため防護柵などの対応をお願いしたい。	対策済 ソフト対策	注意看板の設置(済)、教職員による危険箇所の巡回指導の強化
R04	13	中泉	市道	中泉62号線	道幅が狭く、自動車が離合する場合はぎりぎりの状態である。幹線道路の迂回路になるため、特に児童の登校時には多くの自動車が往来している。トンネルの中とそこに続く道には路側帯がないため、児童や自動車に歩行場所の注意を促すためにも、路側帯のカラー舗装化を要望する。	対策検討 ソフト対策	通行規制、教職員による危険箇所の巡回指導の強化、交通安全教育の充実

直方市通学路交通安全プログラム

危険箇所一覧（令和4年度）

年度	整理 番号	小学校名	箇所(位置図等別紙)		危険な状況の説明	対応状況	対策内容
			道路 種別	路線名			
R04	14	直方東	市道	頓野2号線	道幅がせまく、抜け道として利用する車が多い。登校時間帯は、多くの二中学生徒が歩道橋側から二中方向に向かって徒歩・自転車で通行する。小学生は反対に二中方向から歩道橋方向に通行する。路側帯が一方にしかないので、車が通行したら危険である。「通学路注意」の路面標示が1箇所だけなので、二中までの間に複数箇所表示できないか。又は、「スクールゾーン」の標識等。抜け道として利用し、スピードを出す車も少なくなく、現在の警察によるパトロールを継続してほしい。	対策済 ソフト対策	路面表示の増設(済)、教職員による危険箇所の巡回指導の強化、交通安全教育の充実、警察によるパトロール
R04	15	直方東	国道	国道200号	交通量が多い交差点であり歩行者、自転車のルートが不明瞭なため危険な状態である。	対策検討	歩道設置・拡幅、交差点改良
R04	16	直方東	国道	国道200号	交通量が多い道路であるが、歩道が狭く危険な状態である。	対策検討	歩道の設置・拡幅

直方市通学路交通安全プログラム

危険箇所一覧（令和4年度）

年度	整理 番号	小学校名	箇所(位置図等別紙)		危険な状況の説明	対応状況	対策内容
			道路 種別	路線名			
R04	17	感田	市道	感田26号線	路側帯設置してあるガードレールが通学路をふさいでいて、通学路として通行できない。ガードレールでふさがっているため、反対車線の路側帯を通学路として利用している。付近に横断歩道がないため、ガードレールでふさがっている路側帯を通学路として使用した方が安全である。	対策済	ガードレールの一部開放(済)
R04	18	感田	市道	感田205号線 感田197号線 製鉄団地線	グリーンベルトが途中からない。（浄福寺幼稚園周辺） グリーベルトが塗装されていた所も消えかかっているわがかりにくくなっている。	対策検討 ソフト対策	路側帯のカラー舗装化、ボランティア等による立ち番指導等、交通安全教育の充実